

大阪府傷病者の搬送及び受入れの 実施基準の改正について

【背景】

現行の実施基準に改正してから約6年が経過し、より適切かつ円滑な救急搬送及び受入体制を整える必要性が生じてきたため、本年12月の改正を予定している。

社会情勢の変化、医学の進歩による変更（循環器病対策基本法、消防庁通知等）を踏まえ、検討部会、ワーキンググループを開催し、現行実施基準の見直しを行い、改正素案を作成した。

実施基準検討部会ワーキンググループ（小児傷病者）

【令和元年3月～5月】

第4回大阪府傷病者の搬送及び受入れの実施基準等に関する検討部会

【令和元年11月8日(金)】

第5回大阪府傷病者の搬送及び受入れの実施基準等に関する検討部会

【令和元年11月22日(金)】

第6回大阪府傷病者の搬送及び受入れの実施基準等に関する検討部会

【令和2年2月20日(木)】

実施基準検討部会ワーキンググループ

【令和2年3月～7月】

第7回大阪府傷病者の搬送及び受入れの実施基準等に関する検討部会

【令和2年7月30日(木)】

※第1～3回は平成26年改正時に開催

実施基準検討部会

区分	氏名	所属等	区分	氏名	所属等
委員 (部会長)	横田 順一朗	地方独立行政法人堺市立病院機構副理事長	委員	大坂 昭一	大阪市消防局救急部長
専門委員	今井 康隆	一般社団法人大阪府病院協会副会長	委員	笠原 幹司	一般社団法人大阪府医師会理事
専門委員	澤 温	一般社団法人大阪精神科病院協会理事	委員	加納 繁照	一般社団法人大阪府私立病院協会副会長
専門委員	松下 亨	一般社団法人大阪小児科医会会長	委員	加納 康至	一般社団法人大阪府医師会副会長
専門委員	藤見 聡	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター救急診療科部長	委員	川西 範明	堺市消防局救急部長
専門委員	井口 徹	大阪府消防協会救急委員会代表消防本部課長 (守口市門真市消防組合消防本部警備課長)	委員	松岡 哲也	りんくう総合医療センター病院長
委員	山崎 祥光	大阪弁護士会 弁護士			

小児WG

区分	氏名	所属等
委員	木野 穂	大阪府救急医療機関連絡協議会 会長
委員	石川 順一	地方独立行政法人 大阪府民病院機構 大阪府立総合医療センター 医長
委員	起塚 庸	社会医療法人愛仁会 高槻病院 主任部長
委員	竹内 宗之	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 主任部長
委員	新田 雅志	学校法人大阪医科薬科大学 大阪医科大学 小児科教室兼救急医学教室 講師
委員	安達 晋吾	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター (大阪府泉州救急医療センター 副センター長)

主な改正概要

1. 本則と細則に分割
2. 医療機関分類の定義の明確化、選定先医療機関の追加
3. 社会情勢の変化や医学の進歩による変更
 - ① 循環器疾患及び脳卒中等に係る傷病者観察基準等を改正
 - ② 小児に係る緊急度判定の基準等を改正
4. 医療機関リスト作成と運用の充実
5. ICT（ORION）活用の促進、事後検証の促進
6. プロトコルフローチャートの追加、各プロトコルの改正
7. 定義集の追加